

令和4年度進行管理・評価シート
大津市歴史的風致維持向上計画（令和3年3月23日認定）

口進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 大津市歴史的風致維持向上協議会の開催	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 町家の利活用の支援	2
2 大津市伝統的建造物群保存地区での修理修景への補助	3
3 大津市景観計画の改定	4
4 景観保全型広告整備地区の新規設定	5
5 まちなみ修景整備への補助	6
6 道路の美装化	7
7 道路の拡幅整備(都市計画道路比叡辻日吉線)	8
8 道路の拡幅整備(都市計画道路本堅田衣川線)	9
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 歴史的風致形成建造物への指定と保存のための整備	10
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 歴史的建造物の資料館などとしての活用	11
2 未指定文化財の調査	12
3 文化財保存修理などへの補助	13
4 文化観光振興などへの助成	14
5 祭行事の開催費用の補助	15
6 歴史的観光資源を活用した事業への補助	16
7 地域の歴史資料館の運営の補助	17
8 副読本、文化遺産マップなどの作成	18
9 東海道統一案内看板の普及啓発	19
10 地域の人材活躍の支援	20
11 大津まちなか大学の開催	21
12 大津人実践講座の開催	22
13 埋蔵文化財調査成果の展示会などの開催	23
14 歴史博物館での常設展示及び企画展示の実施	24
15 歴史博物館での資料の調査や収集	25
16 れきはく講座などの開催	26
17 観光施設の維持管理	27
18 公共空間の活用	28
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 青磁・磁石…中世の集落跡確認-大津・比叡辻遺跡から初	29
2 模様入り金銅製帯金具出土-大津・穴太遺跡、国内3例目	30
3 曳山華麗 住民と共に-3年ぶり巡行	31

口法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	32
--------------------------------	-------	-----------

評価軸①-1 組織体制		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
大津市歴史的風致維持向上協議会の開催		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	大津市歴史的風致維持向上協議会は、大津市歴史的風致維持向上計画の作成及び変更に関する協議並びに実施に係る連絡調整を行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
開催回数 2回 第10回大津市歴史的風致維持向上協議会 令和4年10月27日開催 第11回大津市歴史的風致維持向上協議会 令和5年3月20日開催 会議結果については、大津市ホームページに掲載。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	次年度以降も継続して協議を進め、大津市歴史的風致維持向上計画の実現に努める。		
状況を示す写真や資料等			
	委員氏名	経歴・推薦団体等	
学識経験者	中嶋 節子	京都大学大学院人間・環境学研究科 教授	
	岡井 有佳	立命館大学理工学部 教授	
	加藤 賢治	成安造形大学地域実践領域 教授	
関係団体代表	金子 博美	びわ湖大津観光協会 副会長	
	柴山 直子	大津宿場町構想実行委員会 委員	
	鷲尾 龍華	石山寺 座主	
関係行政機関	黒澤 伸行	滋賀県土木交通部 技監	
	木津 勝	歴史博物館 副館長	
	内川 直樹	大津市都市計画部長	
令和4年度大津市歴史的風致維持向上協議会委員名簿			

評価軸②-1
重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和4年度 現在の状況
町家の利活用の支援		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

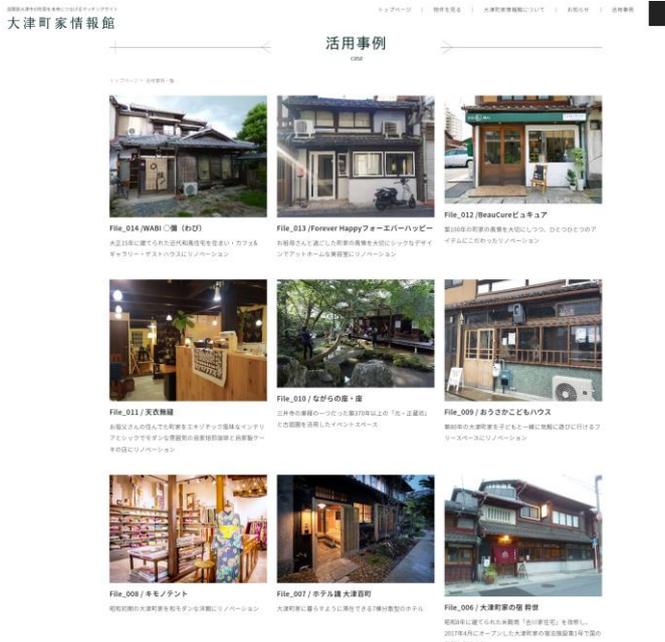
計画に記載している内容
空き町家などを利用することによるまちの活性化と、その担い手を育成することを目的とする「リノベーションスクール」の開催などを行う。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

大津町家情報館ホームページの活用事例を10事例新規掲載。
町家普及イベント「町家の日」（3月4日から3月12日）を開催。町家の日普及実行委員会主催のイベントで、京都、姫路、金沢、越前高田と同期開催。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



大津町家情報館活用事例



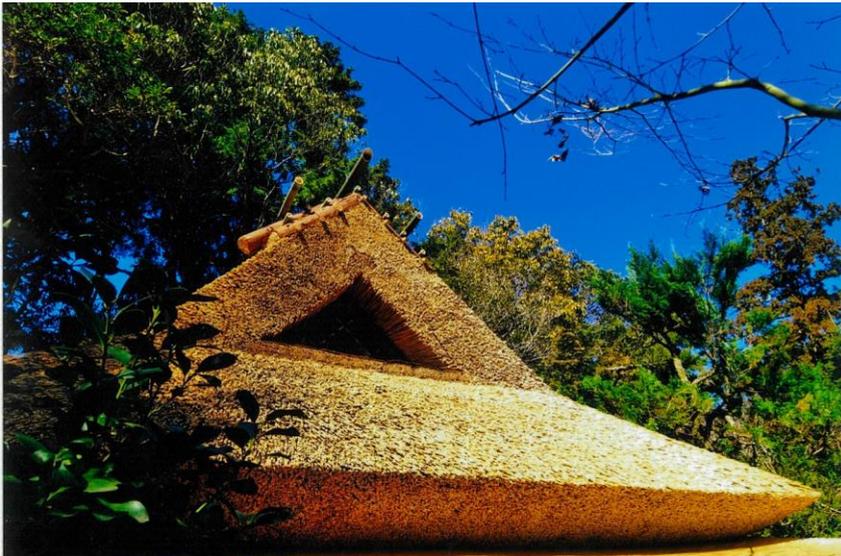
町家の日チラシ



町家の日開催様子



町家の日開催様子

評価軸②-2 重点区域における良好な景観を形成する施策		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
大津市伝統的建造物群保存地区での修理修景への補助		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	重要伝統的建造物群保存地区の歴史的景観を維持し向上させるため、歴史的建造物の保存修理事業または歴史的建造物以外の建築に関する修景事業を行う事業者に対して、修理または修景の補助金を交付する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
本年は、旧竹林院 茶室（小間）修理（屋根）1件について、補助を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	計画的に事業を進めていくことが重要である。 公開施設であり、参拝者や入場者を含めた現場の安全管理に努めて実施している。		
状況を示す写真や資料等			
			
修理前の旧竹林院茶室（小間）		修理中	
			
修理後			

評価軸②-3 重点区域における良好な景観を形成する施策		評価対象年度	令和4年度																				
項目		現在の状況																					
大津市景観計画の改定		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手																					
計画に記載している内容	大津市景観計画の改定を行う。重点区域においては、特に歴史的なまちなみ景観の保全・形成を目指し、建築物などへの新築・増築などの行為に対する新たな規制誘導基準を設定する。																						
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で																							
令和4年度は、令和3年度に実施した、現行の景観計画に基づく効果の分析や市民アンケート等も踏まえて、第2次大津市景観計画の骨子、素案原案が完成した。																							
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）																						
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない																							
状況を示す写真や資料等																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>景観計画骨子作成</td> <td style="text-align: center;">完成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>景観計画素案作成</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">素案の作成</td> <td style="text-align: center;">パブリック案の作成</td> </tr> <tr> <td>ガイドライン及び景観条例等改正案作成</td> <td></td> <td style="text-align: center;">ガイドライン・条例案の検討</td> <td style="text-align: center;">条例案の作成</td> </tr> <tr> <td>市民ワークショップパブリックコメント</td> <td></td> <td style="text-align: center;">市民ワークショップ</td> <td style="text-align: center;">パブリック</td> </tr> </tbody> </table>					R4年度	R5年度	R6年度	景観計画骨子作成	完成			景観計画素案作成	素案の作成		パブリック案の作成	ガイドライン及び景観条例等改正案作成		ガイドライン・条例案の検討	条例案の作成	市民ワークショップパブリックコメント		市民ワークショップ	パブリック
	R4年度	R5年度	R6年度																				
景観計画骨子作成	完成																						
景観計画素案作成	素案の作成		パブリック案の作成																				
ガイドライン及び景観条例等改正案作成		ガイドライン・条例案の検討	条例案の作成																				
市民ワークショップパブリックコメント		市民ワークショップ	パブリック																				
第2次大津市景観計画策定のスケジュール																							

評価軸②-4 重点区域における良好な景観を形成する施策		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
景観保全型広告整備地区の新規設定		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	歴史的なまちなみ景観の保全・形成を目指し、屋外広告物の新設などの行為に対する新たな規制誘導基準を設定するため、景観保全型広告整備地区を新たに設定する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
令和4年度から令和6年度までの3カ年をかけて第2次大津市景観計画の策定作業を進めており、同計画には大津市歴史的風致維持向上計画に指定されている重点区域に留意して、景観上重要な地域を景観重点地区に指定する予定である。また、同計画に屋外広告物景観の形成に関する方針を示し、計画策定後に重点地区における屋外広告物の面積や色彩等、景観保全型広告整備地区について検討する。 令和4年度は景観重点地区指定に向けた候補地の現地調査と、候補地への地元説明を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
			
景観重点地区候補地の現地調			

評価軸②-5

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和4年度 現在の状況
まちなみ修景整備への補助		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 歴史的なまちなみの景観を保全及び形成するため、景観に配慮した建造物の外観の整備を行う者に対して、その経費の一部を補助する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

堅田重点区域において、1件補助
坂本重点区域において、1件補助

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



坂本修景写真（南側）



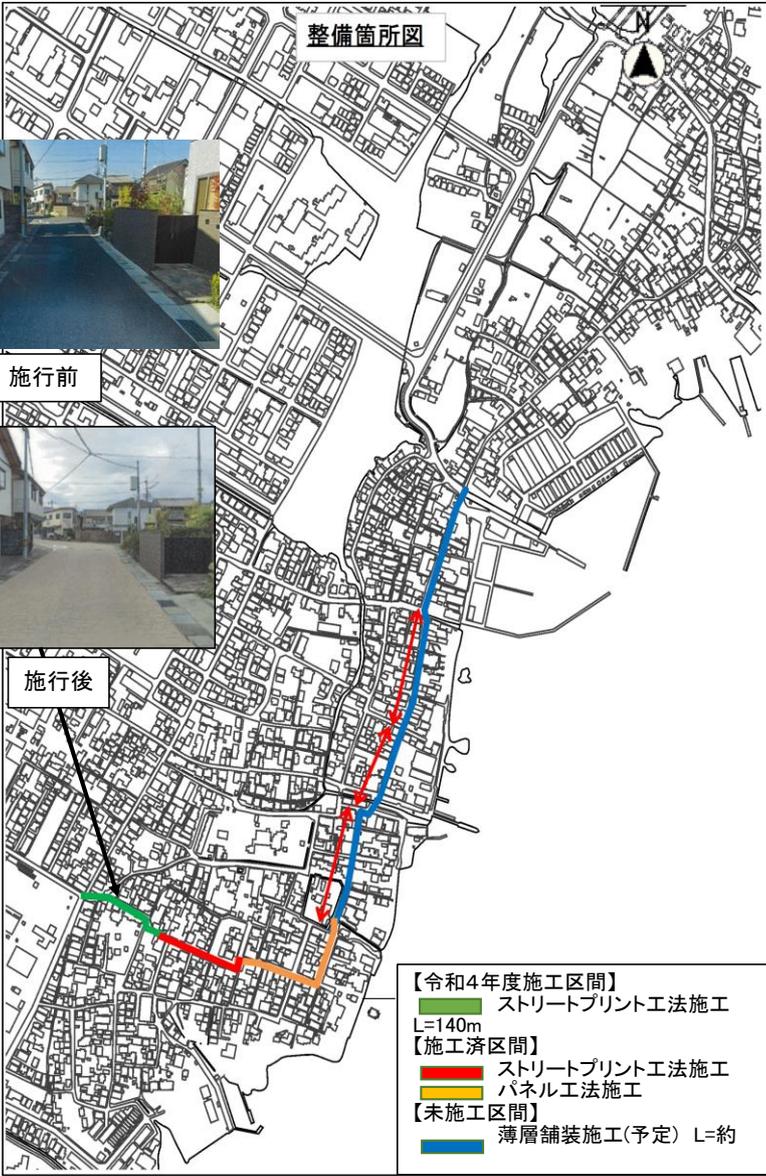
坂本修景写真（北）



堅田修景写真（南）



堅田修景写真（西）

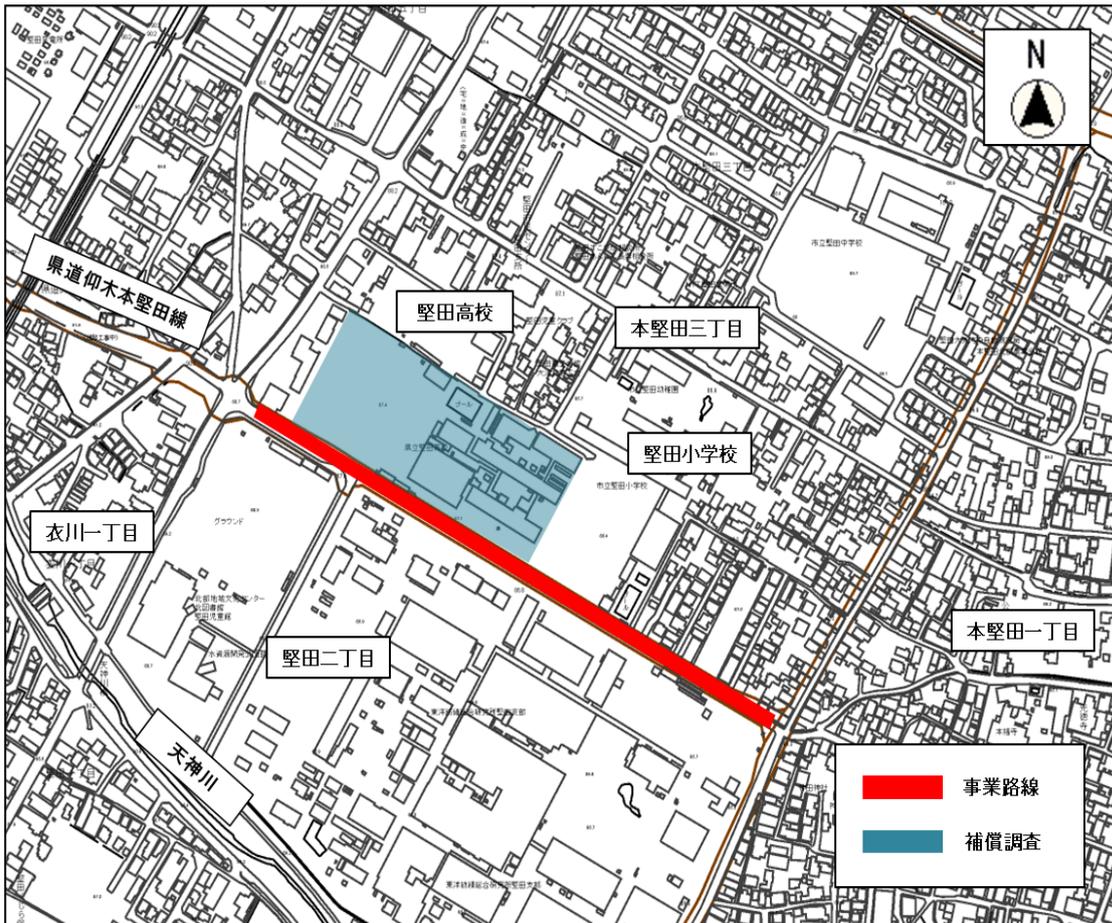
評価軸②-6 重点区域における良好な景観を形成する施策		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
道路の美装化		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	【市道幹1012号線、市道北2145号線ほか】 歴史的まちなみと調和した修景舗装などによる空間整備を行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
【令和4年度】 修景舗装工（ストリートプリント工法） L=140m 令和5年度以降の整備については、地元調整を図りながら検討する。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p>施行前</p>  <p>施行後</p> </div> <div style="width: 65%;">  <p style="text-align: center;">整備箇所図</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【令和4年度施工区間】 ■ ストリートプリント工法施工 L=140m</p> <p>【施工済区間】 ■ ストリートプリント工法施工 ■ パネル工法施工</p> <p>【未施工区間】 ■ 薄層舗装施工(予定) L=約</p> </div> </div> </div>			
堅田重点地区 整備予定箇所図			

評価軸②-7 重点区域における良好な景観を形成する施策		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
道路の拡幅整備（都市計画道路比叡辻日吉線）		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	山王祭の主要ルートであり、JRや京阪電車の駅からの坂本区域への主要な動線となる都市計画道路3・4・46号比叡辻日吉線の拡幅とそれに伴う無電柱化、修景整備を行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
用地買収 4件 側溝工事 6件			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<p>都市計画道路3・4・46号比叡辻日吉線改良事業</p>  <p>事業全体図</p>			
<p><事業概要></p> <p>事業内容：街路（防災・現道路幅員 0.55） 所在地：大津市坂本三丁目～同市坂本四丁目 延長：L=690m W=16m 車線数：2 全体事業費：C=35億円 事業期間：平成25年度～令和9年度 権利者件数：55件 令和4年度契約件数：4件 累計契約件数：45件 用地取得 残物件数：10件</p>		<p>着工前</p>  <p>着工後</p>  <p>側溝工</p>	

評価軸②-8

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	令和4年度 現在の状況
道路の拡幅整備（都市計画道路本堅田衣川線）			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	主要幹線道路から堅田重点区域への主な動線となる都市計画道路3・5・101号本堅田衣川線の拡幅とそれに伴う修景整備を行う。		
定性的・定量的評価（自由記述）		※定量的評価は可能な範囲で	
補償調査 1件（建物、工作物、そのほか聞き取りによる）			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			



事業全体図（令和4年度実施箇所）

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
歴史的風致形成建造物への指定と保存のための整備		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）		
支援事業名	市単独費、社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備補助金）		
計画に記載している内容	区域内に存在する歴史的建造物について、所有者の承諾のもと調査を実施し、歴史的風致形成建造物への指定や保存整備（またはその経費の一部の補助）を行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
歴史的風致形成建造物の指定候補物件の所有者に対し、意向調査を実施。 調査数 24件に対し、回答 7件。 保存整備 1件。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	歴史的風致形成建造物の指定候補物件の所有者との協議を行い、指定を進めている。		
状況を示す写真や資料等			
2階照明 取付修繕			
2階床 補強修繕			
雨戸 取付工事			

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和4年度 現在の状況
----	--------	----------------

歴史的建造物の資料館などとしての活用

- 実施済
- 実施中
- 未着手

計画に記載している内容 延暦寺の里坊であった旧竹林院 や山門公人の住居であった旧岡本家住宅主屋ほかといった歴史的建造物を活用し、坂本の歴史や文化についての情報発信の拠点などとして活用する。なお、管理運営については指定管理者による。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

公人屋敷
来館者数：2,420人 自主事業：坂本銭の写真・パネル展示、坂本今昔写真展等
旧竹林院
来園者数：37,014人 自主事業：セッコク展、近江の風景スケッチ展等

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

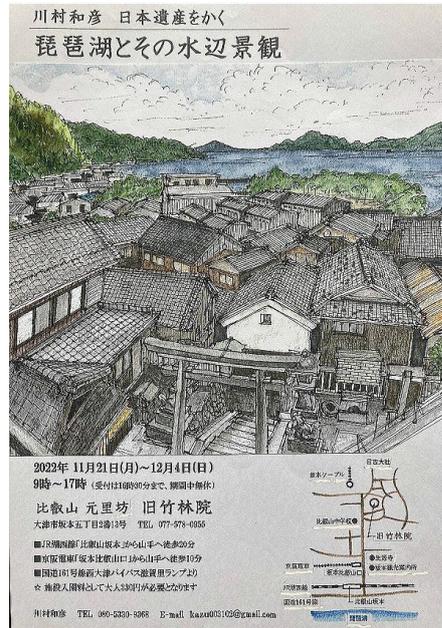
- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

イベントの開催については、新型コロナウイルスの感染状況に左右されている状況ではあるが、来園者の獲得に向けて、指定管理者と協力して行う。

状況を示す写真や資料等



旧竹林院



近江の風景スケッチ展



公人屋敷



坂本今昔写真展



セッコク展

評価軸④-2 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
未指定文化財の調査		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	市内に残る未指定文化財について、所有者の承諾のもと、学識経験者などの指導を得ながら調査を実施し、文化財としての指定や登録などの保護措置や報告書の作成などに努める。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
今年度は市内寺院の建造物を大津市文化財保護審議会委員とともに調査し、市指定候補として検討しているほか、市内の祭礼調査などを実施した。市指定候補として、建造物2件、絵画2件、考古資料1件の調査を実施した。また、民俗文化財では、和邇祭の神輿4基についての調査、小野しとぎ祭の調査などを実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	地域で守られてきた伝統行事が、コロナ禍で中止となったことをきっかけに存続の危機に瀕している。中止から再開への道のりは容易でなく、今後の状況を注意深く見守っていく必要がある。		
状況を示す写真や資料等			
			
石山寺宝性院（調査風景）			
			
未指定の民俗文化財「小野神社のしとぎ祭」（調査風景）			

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和4年度 現在の状況
文化財保存修理などへの補助		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 「大津市文化財保護条例」などに基づき、市内に所在する国・県・市指定文化財の修理及び管理に要する経費に対し補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

今年度は、国宝延暦寺根本中堂及び重要文化財延暦寺根本中堂廻廊の保存修理をはじめ、国指定文化財の保存修理や防災施設事業など12件、県指定文化財の保存修理1件、市指定文化財の保存修理5件について、補助を行った。また、国指定文化財の管理事業30件、県指定文化財の管理事業10件、市指定文化財の管理事業4件に対して補助を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

所有者の意向を踏まえつつ、計画的に事業を進めていくことが重要である。

状況を示す写真や資料等



重要文化財聖衆来迎寺客殿保存修理事業



重要文化財神田神社本殿防災施設事業(放水銃の動作確認)

評価軸④-4 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
文化観光振興などへの助成		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	大津市文化観光振興基金条例に基づき、必要に応じて学識経験者などの指導を得ながら、市指定有形・無形民俗文化財保存修理事業への補助を行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
仰木太鼓保存修理事業1件と大津祭曳山保存修理事業2件に補助金を交付した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	文化財の保護や利活用に関しては、文化財保護課との協働が不可欠であり、協力して効率的に事業を推進してきた。令和5年度以降は、同条例の廃止に伴い文化財保護課が補助する予定。		
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>処理前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>処理後</p>  </div> </div>		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>修繕前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>修繕完了</p>  </div> </div>	
大津祭曳山西行桜狸山保存修理		大津祭曳山西宮蛭子山保存修理	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			
仰木太鼓保存修理			

評価軸④-5 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	令和4年度
項目			現在の状況
祭行事の開催費用の補助			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	市内各地で行われる多くの祭行事は本市の歴史的観光資源である。そのなかでも特に本市の観光振興に寄与すると思われる祭行事の開催に要する経費に対し、必要に応じて学識経験者などの指導を得ながら、補助金を交付する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
大津三大祭事業補助金（11,897千円／決算額） 【大津祭】3年ぶりに曳山巡行を実施した。 【日吉山王祭】新型コロナウイルス感染症の流行を受け、地元関係者のみで、神事や神輿渡御等を実施した。 【船幸祭】3年ぶりに船渡御、奉納花火を実施した。			
進捗状況	※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、一部祭の中止等を余儀なくされている為、アフターコロナ期を見据えた継続的な地元支援は必要である。		
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>大津祭</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>山王祭</p> </div> </div>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>建部大社</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>船幸祭</p> </div> </div>			

評価軸④-6

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況

歴史的観光資源を活用した事業への補助	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
--------------------	---

計画に記載している内容 祭行事のパブリックビューイングの開催など、市内に点在する歴史的観光資源を活用した事業に要する経費に対し、必要に応じて学識経験者などの指導を得ながら、補助金を交付する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

大津市歴史的観光資源活用事業補助金（5,000千円／予算額）
 補助を実施した事業 6件
 ・石山寺夏祭り事業 ・瀬田川流域エリア観光情報発信強化事業 ・関蟬丸芸能祭事業 ・「かるたの聖地・大津」ブランディング事業 ・湖都十社寺湖信会 春季誘客事業 ・「坂本歴史街道」天海大僧正のゆかりの坂本を歩く！！事業

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
----------------	--------------------------

■計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、一部祭の中止等を余儀なくされている為、アフターコロナ期を見据えた継続的な地元支援は必要である。

状況を示す写真や資料等



「坂本歴史街道」天海大僧正のゆかりの坂本を歩く！！事業



石山寺夏祭り事業



関蟬丸芸能祭事業



湖都十社寺湖信会 春季誘客事業



瀬田川流域エリア観光情報発信強化事業



「かるたの聖地・大津」ブランディング事業

評価軸④-7

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和4年度 現在の状況
地域の歴史資料館の運営の補助		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	堅田の歴史についての展示を行っている湖族の郷資料館を運営する実行委員会への補助を行う。また、大津祭に関する展示などを行っている曳山展示館を情報発信の拠点として指定管理者による管理運営を行う。	

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

湖族の郷資料館 来館者数：1,124人
 大津祭曳山展示館 来館者数：29,033人
 指定管理者による自主事業：大津祭関連グッズの販売、ちま吉の着ぐるみ展示、大津まちなか大学協力、ちま吉仕様自動販売機設置

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	コロナ禍により来館者数が少なく、イベントの開催も通常どおりではない状況が続いていたが、令和4年度は持ち直しつつある。また大津祭は、感染対策を講じた上で3年振りに開催された。 湖族の郷資料館においては基本的な感染症対策を継続していただき、イベントを開催する際には、コロナ対策を徹底するようサポートしていく。曳山展示館については、大津祭を1年中体験できる施設として祭の魅力を発信し、大津祭の観覧や曳山展示館を訪れていただくきっかけ作りを行っていく。

状況を示す写真や資料等



湖族の郷資料館



湖族の郷資料館



大津祭曳山展示館 外観



大津祭曳山展示館内 曳山

項目	評価対象年度	令和4年度 現在の状況
副読本、文化遺産マップなどの作成		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 地域で歴史に関する研究、発表を行っている団体が作成した地域の歴史に関する副読本や文化遺産マップなどを製本、印刷する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

3団体から応募があり、大津市歴史的風致維持向上協議会で採用について協議し、可決した。
3団体 各3,000部 合計9,000部

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 次年度も募集し、市域全域の団体の参加を目指す。

状況を示す写真や資料等



『城下町膳所まちあるきマップ』



『如意越の道マップ』



〔由大津市歴史的風致維持向上計画に基づく地域固有の歴史・文化遺産発掘事業において提供〕

『瀬田南の碑』

評価軸④-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況

東海道統一案内看板の普及啓発

- 実施済
- 実施中
- 未着手

計画に記載している内容
 現在、本市内の東海道沿道の一部地域では、東海道であることを表示する看板を設置している。しかし、デザインが統一されていないなどの理由でわかりにくいことから、東海道であることを東海道沿道の地域住民や来訪者にわかりやすく伝えるため、草津市役所と連携し、「東海道統一案内看板ロゴマーク」が描かれた案内看板の設置を東海道沿道の地域住民などに普及啓発する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

令和4年設置実績 7基
 令和4年度景観づくりチャレンジ隊 参加人数 24人 作製した看板数 2基

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

■計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 今後も同事業に賛同いただける方々とともに、統一案内看板のさらなる普及に取り組んでいく。

状況を示す写真や資料等



石山商店街設置事例



R4年度景観づくりチャレンジ隊

No.	設置場所	設置時期	設置者・寄贈者等
1号	大津市京町一丁目 3-35	平成 29年 10月	田中興産株式会社
2号	草津市草津三丁目 9-15	平成 29年 10月	野路屋
3号	甲賀市水口町八坂 7-4	平成 31年 4月	水口ロータリークラブ
4号	草津市草津三丁目 11-37	令和元年 11月	八百久
5号	大津市中央一丁目 2-6	令和元年 11月	商店街ホテル講関係者
6号	甲賀市水口町元町 4-1	令和 2年 7月	水口ロータリークラブ
7号	甲賀市水口町西林口 3-2	令和 2年 7月	水口ロータリークラブ
8号	三重県三重郡朝日町小向 1264-2	令和 2年 11月	朝日町
9号	大津市木下町 13-1	令和 2年 12月	加藤酒店
10号	草津市草津二丁目 7-30	令和 2年 12月	ペーカリー&カフェ脇本陣
11号	湖南市石部中央三丁目 11-21	令和 3年 3月	石部学区まちづくり協議会
12号	大津市本丸町 2-8	令和 3年 3月	膳所商店街振興組合(有志)
13号	大津市中庄一丁目 15-23	令和 3年 6月	膳所商店街振興組合(有志)
14号	大津市本丸町 3-16	令和 3年 6月	膳所商店街振興組合(有志)
15号	大津市杉浦町 22-2	令和 3年 9月	膳所商店街振興組合(有志)
16号	大津市本丸町 3-7	令和 3年 9月	膳所商店街振興組合(有志)
17号	大津市丸の内 4-38	令和 3年 9月	膳所商店街振興組合(有志)
18号	甲賀市土山町南土山 1637	令和 3年 11月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
19号	甲賀市土山町南土山 438	令和 3年 11月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
20号	甲賀市土山町南土山 320	令和 3年 11月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
21号	甲賀市土山町北土山 626	令和 3年 11月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
22号	大津市西の庄 15-16	令和 3年 12月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
23号	大津市木下町 7-13	令和 3年 12月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
24号	大津市中庄一丁目 14-24	令和 3年 12月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
25号	大津市杉浦町 20-20	令和 3年 12月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
26号	湖南市石部東八丁目 2	令和 4年 1月	石部学区まちづくり協議会
27号	湖南市石部西二丁目 10	令和 4年 1月	石部学区まちづくり協議会
28号	湖南市石部西二丁目 10	令和 4年 1月	石部学区まちづくり協議会
29号	大津市木下町 17-31	令和 4年 1月	膳所商店街振興組合(有志)
30号	大津市御殿浜 4-8	令和 4年 1月	膳所商店街振興組合(有志)
31号	大津市中庄一丁目 14-28	令和 4年 1月	膳所商店街振興組合(有志)
32号	草津市草津二丁目 10-21	令和 4年 1月	くさつ夢本陣
33号	大津市粟津町 17	令和 4年 7月	石山らんらんサロン
34号	草津市野路 4丁目 3-2 6	令和 5年 2月	野路町内会
35号	草津市野路 6丁目 5-1 3	令和 5年 2月	野路町内会 (野路上北池公園)
36号	草津市野路 6丁目 5-1 3	令和 5年 2月	野路町内会 (野路上北池公園)
37号	大津市島居川町 6-2 8	令和 5年 3月	YOUR SHISEIDO 幸田
38号	湖南市石部西 2丁目 8番地	令和 5年 3月	石部学区まちづくり協議会
39号	湖南市石部東 5丁目 1番地	令和 5年 3月	石部学区まちづくり協議会

東海道統一案内看板設置箇所一覧

評価軸④-10

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和4年度 現在の状況
地域の人材活躍の支援		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 地域での観光ボランティアガイドや歴史に関する研究、発表を行っている個人や団体に対して、団体間の交流を促す交流会や歴史に関する知見をさらに深めてもらうための勉強会を開催する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

3つの重点区域において、地域の歴史文化について学ぶことができる勉強会を開催した。

堅田地域	1月24日開催	11名参加
坂本地区	1月17日開催	24名参加
大津百町地域	1月31日開催	28名参加

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



堅田地域



坂本地区



大津百町地域

評価軸④-11

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和4年度 現在の状況
大津まちなか大学の開催		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 まちづくりの中核を担う人材を育成することを目的に大津まちなか大学を開設している。同大学には、大津を訪れる人に大津百町の魅力を伝え、積極的に発信できる人材の育成を目的とした「大津百町おもてなし学部」と大津祭を学び、体験することを通じて先人の知恵と気質を継承していく人材の育成を目的とした「大津祭学部」があり、それらの学部でまち歩き講座やワークショップの開催などを行う。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

大津まちなか大学大津祭学部は、今年度は28名の参加があった。全11回の講義、フィールドワークを実施した。3年ぶりに大津祭が開催されたことから、受講生は祭行事に参加、体験することができた。大津まちなか大学おもてなし学部は、今年度は42名の参加があった。募集定員を大幅に上回ったため、2回に分けて開催。まち歩き、建物見学等を実施した。

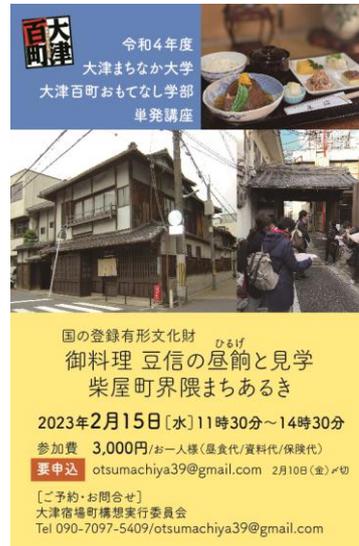
進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



大津祭学部募集チラシ



おもてなし学部募集チラシ



大津祭学部 研修の様子



おもてなし学部 研修の様子

評価軸④-12

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	
大津人実践講座の開催	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 市民を対象に、地域の歴史や福祉など複数あるテーマのうちから、テーマを1つ取り上げ、テーマにあった地域づくりに取り組んでいる団体の活動などについて学ぶ機会を設けることで、地域への関心を高め、地域を愛する心を育み、地域づくりに貢献する人（大津人）を育てる。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

大学や地域との連携を強化したプログラムにより、今回参加した25名の受講生にとどまらず、大学生や地域との協働による学習が展開できた。受講後のアンケート調査において「地域を良くする為に活動していこうという意欲が沸いた」方が8割となり、学習成果を地域づくりに生かそうという主体的な学びの気運が高まっている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

今後も引き続き、大学や地域との連携を深めながら地域づくりに主体的に行動できる人材の育成に取り組んでいく。また、大津を知り、大津を愛する大津人を育てるため、単位制による事業効果に課題のあった大津人基礎講座を手法を変えて再開し、より多くの市民の受講機会を増やす。

状況を示す写真や資料等

令和4年度 大津人実践講座内容

回	月日	時間	内容	講師名	開催場所	参加者数
1	7月9日 (土)	10:00~12:30	<ul style="list-style-type: none"> 開講式 オリエンテーション 歴史講座 「大友皇子と壬申の乱」 	滋賀大学教育学部 教授 神部 純一 氏 大津市歴史博物館 主査 福庭 万里子 氏	大津市役所 別館大会議室	受講生 24名
2	8月27日 (土)	14:00~16:00	<ul style="list-style-type: none"> 「大津祭と大津百町について」 見学等 	大津祭曳山連盟 理事長 元田 栄三 氏	大津祭 曳山展示館	受講生 22名
3	9月18日 (日)	13:30~16:00	<ul style="list-style-type: none"> 大津再発見 「さざなみの滋賀の都 古都大津京ゆかりの神域 ～近江神宮～」 講話、近江神宮参拝等 	近江神宮 禰宜 岩崎 謙治 氏	近江神宮 近江勸学館	受講生 20名
4	10月22日 (土)	10:00~12:30	<ul style="list-style-type: none"> 大津城を歩く 	大津市埋蔵文化財調査 センター 主任 田中 久雄 氏		受講生 23名 学 生 6名 地 域 1名
5	11月20日 (日)	10:00~16:00	<ul style="list-style-type: none"> まちを見る目を養う まち歩き 	龍谷大学政策学部 教授 只友 景士 氏	中央公民館 中央学区内	受講生 20名 学 生 10名 地 域 6名
6	12月11日 (日)	12:30~15:30	<ul style="list-style-type: none"> まちへの関心を高める 	中央学区団体連絡協議会 (まちづくり中央)		受講生 17名 学 生 14名 地 域 5名
7	1月15日 (日)	12:30~15:30	<ul style="list-style-type: none"> まちづくりを仕掛ける グループディスカッション ～“私が”地域の為にできること～ 		中央公民館	受講生 17名 学 生 11名 地 域 2名
8	2月5日 (日)	13:00~16:00	<ul style="list-style-type: none"> 発表会 閉講式 	龍谷大学政策学部 教授 只友 景士 氏		受講生 19名 学 生 13名 地 域 4名



第1講 大友皇子と壬申の乱



第3講 大津再発見～近江神宮



第6講 まちへの関心を高める

評価軸④-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和4年度 現在の状況
埋蔵文化財調査成果の展示会などの開催			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）		
支援事業名	市単独費		
計画に記載している内容	発掘調査の成果の展示や埋蔵文化財に関連する講座を開催する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
感染症対策を十分にとるため、募集人数を縮小して、遺跡紹介展「関津遺跡」（263人）、企画展「大津の古墳と渡来人」（590人）、発掘調査成果展「大津 むかし・むか～し」（センター241人・市民ギャラリー331人）、遺跡紹介展「苗鹿遺跡と周辺遺跡」（2月7日現在6人）の4回の展示と、8回の講座（184人）、1回の現地見学会（「大津の古墳と渡来人」23人）を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	感染症対策を十分に行って、事業を実施すること。地域の方々に広く周知できるように、周知方法を検討する。		
状況を示す写真や資料等			



企画展「大津の古墳と渡来人」



発掘調査展関連講座
「発掘調査成果報告会2022」



遺跡を歩く「大津の古墳と渡来人」



発掘調査成果展「大津 むかし・むか～し」
於市役所市民ギャラリー

評価軸④-14 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
歴史博物館での常設展示及び企画展示の実施		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	本市の持つ南北に細長い地理的特色を踏まえ、地域の焦点をあてた「テーマ展示」と市域全域の歴史の流れを年代順にたどる「歴史年表展示」によって構成された常設展示を実施する。また、市内での歴史上の出来事や歴史上の人物などのテーマに基づいた企画展示を開催する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
山本春拳生誕150年記念企画展「蘆花浅水荘と山本春拳画塾」(春期 3, 133人)、伝教大師没後1200年記念企画展「仏像をなおす」(夏期 3, 250人)、ロビー展「戦地からの手紙」(夏期)、壬申の乱1350年記念企画展「大友皇子と壬申の乱」(秋期 3, 972人)、企画展「湖都大津の災害史」を開催した。また、常設展示室において、「柴田晩葉と近代日本画家の大津絵」をはじめとする8件のミニ企画展を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
			
企画展「仏像をなおす」		企画展「壬申の乱」	
			
企画展「古都大津の災害史」		ミニ企画展「仏教美術にみる彩色」	

評価軸④-15

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和4年度 現在の状況
歴史博物館での資料の調査や収集		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
個人や団体が所有する本市の歴史に関する資料について、調査を行い、収蔵品収集審査会の審査のもと資料を収集し、歴史博物館の資料の充実化を図る。また、資料に関する研究を行い、その成果を広報する研究紀要を発行する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和4年度より、「未指定文化財調査研究事業」と「大津絵の魅力発信事業」を開始。前者では、市内寺社に伝わる未指定文化財の悉皆調査(36か所58回)を行い、新発見が相次いでいる。さらに後者では、アクリルキーホルダーなどのグッズ作成や、大津絵に親しむワークショップ(3回)などを開催した。そして、収蔵品として絵画11件、古文書1件、歴史資料1件の計13件の購入と、歴史資料1件の受贈を受けた。また、研究紀要の発刊を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



文化財調査「仏像撮影風景」

大津絵ワークショップ



文化財調査「神社で屏風調査風景」



ミニ企画展「大津絵」

評価軸④-16 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	年度
項目		現在の状況	
れきはく講座などの開催		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	市内の文化財などに関する情報発信を行う「歴博だより」の発行や市民を対象にした「れきはく講座」、小学生などを対象にした「ワークショップ」などを開催する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
今年度は、全38回のれきはく講座を予定しており、現在まで31回(うち、現地見学3回とワークショップ4回)の実施で、1,750名の参加があった(前年度より+1,120名)。子供向けワークショップは、全16回の開催で244人の参加があった。いずれも2倍近い申し込みに抽選で対応している。歴博だよりは4回発行し、展覧会にあわせた読み物風の文章で、市民にわかりやすい解説を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
			
れきはく講座「七条仏師の仏像ひな形」		れきはく講座「叡山学院 声明公演」	
			
現地見学会「蘆花浅水荘と膳所焼美術館」		ワークショップ「オリジナル花押をつくろう」	

評価軸④-17

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和4年度 現在の状況
観光施設の維持管理		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 堅田重点区域への主な動線上にある堅田観光駐車場(東洋紡前、湖族の郷資料館前)の維持管理を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・堅田観光駐車場(東洋紡前)
 堅田観光協会へ管理業務を委託:8時30分解錠~17時30分施錠。観光目的以外の駐車車両に対する排除勧告。
 駐車台数:普通車60~80台、バス4台
 ・堅田観光駐車場(湖族の郷資料館前)
 湖族の郷資料館運営委員会へ委託:常時開放。付帯便所及び駐車場清掃、観光目的以外の駐車車両に対する排除勧告。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

堅田地区の観光客の受け入れ拠点であり、観光の出発点となる重要な駐車場であるため、今後も適切な維持管理に努める。

状況を示す写真や資料等

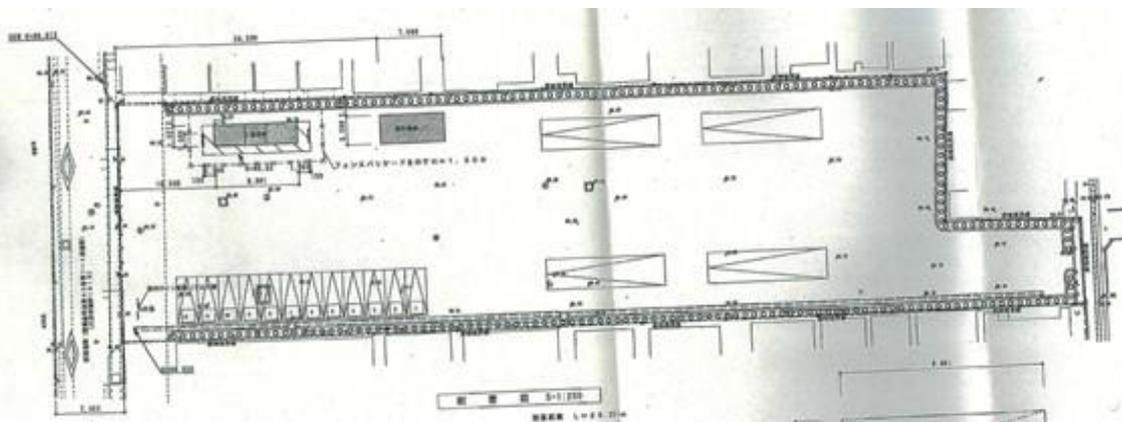


観光駐車場案内板



観光駐車場所在地

(『湖族の郷 まち歩きマップ』より)



観光駐車場平面図

評価軸④-18

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和4年度 現在の状況
公共空間の活用		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 JR大津駅から大津百町区域への主要な動線となる市道幹1037号線において、歩きやすい歩行者空間の整備を行うことに加えて、オープンモールなどのイベントを開催することにより、にぎわいを創出する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

JR大津駅から湖岸、まちなかへの動線づくり、にぎわいづくりの取組の一つとして、大津駅周辺の道路などの公共空間において、官民連携のもと日常的な利活用を促進し、まちのにぎわいや憩いの場所を生み出すことを目的として「イベントエリア」を設置し、利活用促進事業を実施した。（令和4年7月1日～9月30日、令和4年11月1日～令和5年3月31日）

利用団体数：4団体

利用実施日数：29日

進捗状況 ※計画年度との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



ビアガーデンチラシ

イベント開催の様子

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	令和4年度
<p>・法定協議会等におけるコメント</p>	
<p>コメントが出された会議等の名称: 大津市歴史的風致維持向上協議会</p>	
<p>会議等の開催日時: 令和4年10月27日、令和5年3月20日開催</p>	
<p>(コメントの概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴まち事業の進行管理・評価について、数年度に渡る事業であれば、計画期間と進捗状況が一目で分かるシートを作成した方が良い。 ・既存の歴まち事業内容について見直しを行い、進行管理・評価すべき事業の幅を持たせると良い。 ・市民向けの周知方法として、統一した発信形式を確立し、定期的に発信を行った方が良い。また、歴まちのキャッチフレーズを考案し、看板や横断幕等を作成すると効果的である。その他にも、SNS、市の広報誌の活用も視野に入れると良い。 ・歴史まちづくりに従事する方が高齢化している問題の解消方法として、次世代の育成が大事。小中学生を対象に出張授業を開催すると良い。 	
<p>(今後の対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、歴史的風致形成建造物の指定に向け、所有者と協議を進める。 ・歴まち事業の効果的な周知方法について検討する。 キャッチフレーズ、歴まちHPの新規作成等 	